



## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年1月30日

上場会社名 株式会社エスティック 上場取引所 東  
 コード番号 6161 URL <https://www.estic.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 弘英  
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 最高財務責任者 (氏名) 伊勢嶋 勇 TEL 06-6993-8855

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績(2024年3月21日~2024年12月20日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	5,776	20.3	1,153	12.4	1,154	5.9	781	2.6
2024年3月期第3四半期	4,800	4.5	1,026	△0.7	1,090	1.0	761	6.4

(注) 包括利益 2025年3月期第3四半期 833百万円(△12.2%) 2024年3月期第3四半期 949百万円(6.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	78.48	—
2024年3月期第3四半期	76.60	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	11,329	9,977	86.6
2024年3月期	10,730	9,383	86.2

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 9,813百万円 2024年3月期 9,251百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	25.00	25.00
2025年3月期	—	0.00	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	27.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年3月21日~2025年3月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,876	10.5	1,620	8.7	1,637	5.5	1,146	1.1	115.25

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2025年3月期3Q	11,768,000株	2024年3月期	11,768,000株
2025年3月期3Q	1,810,135株	2024年3月期	1,820,235株
2025年3月期3Q	9,952,815株	2024年3月期3Q	9,941,915株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている、業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)P. 3「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等の注記)	8
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当四半期の経営成績の概況

## ① 国内市場

市場環境	頻発する自動車メーカーの検査不正問題の影響による生産調整など一部にネガティブ要因も含みつつ、世界的EV需要の先行き不透明のなか、自動車産業における設備投資は生産効率向上や省人化のためのロボット等の省力・省人化設備の投資などを中心に比較的堅調に推移してまいりました。しかし、今後の投資配分において、エンジン・ハイブリッド・EVのバランスや投資時期の判断の困難さが想定され、計画展開の鈍化につながる懸念もあることから、今後の設備投資動向に引き続き注視する必要があります。
販売状況	<p>ナットランナ 国内大型設備投資が堅調により売上高は当初計画を上回る状況で推移しております。</p> <p>ハンドナットランナ 世界的なEV自動車販売鈍化により、生産設備においてEV設備か従来型設備かの見極め等により短期的需要の先送りなどから、売上高は前年同期を上回ったものの計画比では下回る状況で推移してまいりました。</p> <p>ネジ締付装置 昨年度受注した大型設備案件の第2四半期での売上が実現したため前年同期比で大幅に増加しており、第3四半期は期初から計画延期になっていた設備案件が徐々に執行される傾向が強まりつつあり、総じて堅調に推移しております。</p>
利益状況	円安、資源高などの影響による原材料価格の高騰や人件費の高騰、売上セグメントミックスにおいて比較的利益率の低いネジ締付装置のウェイトが高まったことなどから、営業利益額は前期比増益となったものの、売上高営業利益率は前年比微減となりました。

## ② 米国市場

市場環境	大統領選の結果により投資に影響が出る懸念から投資計画が先延ばしになっており、また、世界的EV需要の低迷によりEV関連の設備投資が鈍化してはいましたが、下期にかけ徐々に設備投資状況は改善傾向にあります。
販売状況	売上高において上期の遅れが影響し前年比マイナスで推移してはいましたが、ハンドナットランナ、ナットランナ共に販売状況は徐々に増加傾向で推移してまいりました。また、技術系人材を配置した効果もあり装置系の売上高も前期比拡大してまいりました。
利益状況	人件費の高騰や今後のシェア拡大を志向した人員増加にともなう固定費の増加に対して、売上高が計画を下回る状況で推移していることから、相対的に固定費比率の拡大により、円安によるプラス効果はあるものの前期比減益で推移しております。

## ③ 中国市場

市場環境	日系自動車メーカーの撤退や設備投資減少により、当社が主力としていた顧客市場環境は縮小傾向に推移しており、一部にハイブリッド系設備投資の見直し増加も見えるものの、総じて投資マインドは低調な状況にあります。一方、現地系EV自動車メーカーは、中には倒産するメーカーも出ていますが、全体的には積極的な設備投資を展開しております。
販売状況	日系自動車メーカーの撤退や設備投資減少を受け、現地系自動車メーカーや同部品メーカーの顧客拡大を積極的に展開してまいりました。上期においては現地系自動車メーカーやEV関連の投資案件受注が拡大したことにより、ナットランナ、ハンドナットランナ共に前年同期比を大幅に上回る状況で推移いたしました。
利益状況	中国経済全体が低迷し、自動車産業も一部メーカーを除き業績が非常に厳しい環境下で設備投資が減少するなか、必然的に競争激化により販売価格も低下傾向にあり、利益水準は厳しい状況で推移しております。

## ④ その他の市場

販売状況	スペインで前年同期に大口需要があり、その反動で欧州地域の売上高が前期比減収となっておりますが、タイ、メキシコ、トルコなどで前期比を上回る売上高となり、その他欧州、中南米および東南アジア地域とも市場環境においては比較的堅調に推移しております。
------	--

当第3四半期連結累計期間の売上状況は、上記の市場環境により、品種別販売状況については、ナットランナ、ハンドナットランナ、ネジ締付装置、修理点検においては前年同期比増収、サーボプレスは前年同期比減収となり売上高5,776百万円(前年同四半期比20.3%増)となりました。

利益状況は、比較的利益率の高いナットランナ、ハンドナットランナの売上が堅調に推移したものの、比較的利益率の低いネジ締付装置のウエイトが高まったことなどから、営業利益1,153百万円(前年同四半期比12.4%増)、売上高営業利益率20.0%(前年同四半期は21.4%)、経常利益1,154百万円(前年同四半期比5.9%増)、売上高経常利益率20.0%(前年同四半期は22.7%)、親会社株主に帰属する四半期純利益781百万円(前年同四半期比2.6%増)となりました。

地域別売上においては、国内市場でネジ締付装置の売上高が増加したことを受け、海外売上高3,645百万円(前年同四半期比10.0%増)、国内売上高2,131百万円(前年同四半期比43.3%増)、売上全体に占める海外売上比率は63.1%(前年同四半期は69.0%)、国内売上比率は36.9%(前年同四半期は31.0%)となりました。

なお、当社製品は、ネジ締付装置、同部品及びネジ締付工具でありますので、単一セグメントとして市場環境を判断しております。

## (2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の資産は、11,329百万円と前連結会計年度末比598百万円の増加となりました。増減の主な内訳は、現金及び預金が1,263百万円、電子記録債権が177百万円、商品及び製品が256百万円増加した一方、売掛金が550百万円、仕掛品が309百万円減少したためであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債は、1,351百万円と前連結会計年度末比4百万円の増加となりました。増減の主な内訳は、買掛金が26百万円、未払法人税等が97百万円、退職給付に係る負債が30百万円増加した一方、賞与引当金が53百万円、受注損失引当金が38百万円減少したためであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、9,977百万円と前連結会計年度末比594百万円の増加となりました。増減の主な内訳は利益剰余金が532百万円、為替換算調整勘定が15百万円増加したためであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想につきましては、現時点では2024年4月26日に発表いたしました予想から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,573,130	2,836,509
受取手形	40,701	33,433
売掛金	2,036,858	1,486,216
電子記録債権	433,264	610,985
商品及び製品	437,103	693,226
仕掛品	644,002	334,896
原材料	1,515,876	1,445,774
その他	376,479	207,173
貸倒引当金	△2,459	△2,110
流動資産合計	7,054,958	7,646,105
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,380,471	1,332,245
土地	1,071,534	1,071,534
その他(純額)	233,787	237,178
有形固定資産合計	2,685,794	2,640,959
無形固定資産	32,515	27,276
投資その他の資産		
繰延税金資産	262,666	291,931
その他	695,754	723,591
貸倒引当金	△800	△800
投資その他の資産合計	957,621	1,014,723
固定資産合計	3,675,930	3,682,959
資産合計	10,730,888	11,329,064

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月20日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月20日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	290,383	316,936
未払法人税等	95,376	193,120
賞与引当金	117,405	64,359
役員賞与引当金	—	9,044
製品保証引当金	59,000	56,000
受注損失引当金	72,024	33,711
その他	377,184	355,782
流動負債合計	1,011,372	1,028,954
固定負債		
退職給付に係る負債	178,629	208,726
その他	157,185	113,633
固定負債合計	335,815	322,359
負債合計	1,347,187	1,351,314
純資産の部		
株主資本		
資本金	557,000	557,000
資本剰余金	648,569	650,185
利益剰余金	9,200,408	9,732,763
自己株式	△1,435,949	△1,427,981
株主資本合計	8,970,028	9,511,967
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	57,007	60,624
為替換算調整勘定	224,842	240,815
その他の包括利益累計額合計	281,849	301,439
非支配株主持分	131,822	164,342
純資産合計	9,383,701	9,977,750
負債純資産合計	10,730,888	11,329,064

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月21日 至 2023年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月21日 至 2024年12月20日)
売上高	4,800,639	5,776,910
売上原価	2,462,754	3,135,248
売上総利益	2,337,884	2,641,662
販売費及び一般管理費	1,311,021	1,487,897
営業利益	1,026,863	1,153,764
営業外収益		
受取利息	397	692
受取配当金	4,025	5,544
為替差益	9,696	—
持分法による投資利益	47,634	7,218
その他	2,171	2,836
営業外収益合計	63,925	16,292
営業外費用		
為替差損	—	14,813
その他	—	402
営業外費用合計	—	15,216
経常利益	1,090,789	1,154,840
特別利益		
固定資産売却益	4,603	—
特別利益合計	4,603	—
税金等調整前四半期純利益	1,095,393	1,154,840
法人税等	320,503	351,170
四半期純利益	774,889	803,670
非支配株主に帰属する四半期純利益	13,298	22,621
親会社株主に帰属する四半期純利益	761,591	781,049



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月21日 至 2023年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月21日 至 2024年12月20日)
四半期純利益	774,889	803,670
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	30,807	3,617
為替換算調整勘定	118,421	19,069
持分法適用会社に対する持分相当額	25,212	6,801
その他の包括利益合計	174,441	29,488
四半期包括利益	949,331	833,159
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	928,454	800,639
非支配株主に係る四半期包括利益	20,876	32,519

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

## 【セグメント情報】

当社グループは、ネジ締付装置、同部品及びネジ締付工具の製造・販売及び当社製品の修理・点検を主な事業とする単一セグメントで事業活動を展開しているため、セグメント情報の記載を省略しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。

なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年3月21日 至 2023年12月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年3月21日 至 2024年12月20日)
減価償却費	96,370千円	118,650千円